

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
* ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=15日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は9.6～11.3℃です。白子港の水温は平年並、比重は高めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞栄養塩量は、鈴鹿地区以南で少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
16日0時～10時現在、潮位図に比べて -13cm～-3cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

※今年度の栄養塩動向調査は3月15日

(水)をもって終了となります。

※本号をもって、今年度のり情報を終了させていただきます。



この時期の注意点等

一部漁場でり網の撤去が始まりました。漁期は終盤に向かっていきます。

15日の調査では、先週に引き続き鈴鹿以南で栄養塩が少ない状況で、珪藻プランクトンも発生しており、大型珪藻のユーカンピアも発生しています。天気予報では、向こう1週間晴れの日が続く予報となっているため、水温の上昇により、珪藻プランクトンの活動が活発になる可能性がありますので、網の管理に十分注意してください。
漁期も終盤に入り、製品のガサつき、小穴が増加してきますので、選別をしっかりと行うように努めて下さい。

※今号をもって今年度の三重県り情報を終了させていただきます。まだ漁期は続いておりますが、体調、ケガに十分気をつけて生産を進めて下さい。

3月10日第7回共販結果 ()は昨年同期

枚数	31,917千枚 (37,974千枚)
金額	410,990千円 (371,981千円)
平均単価	12.9円 (9.8円)

8回汐(3/26) 出品予想数量 2,860万枚 (3/16現在)

《鳥羽地区の状況・15日》
(桃取・答志・菅島)一期作11回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは鈍い。
8回汐(3/26)出品予想数量:桃取350万枚、答志350万枚、菅島450万枚(鳥羽地区計1,150万枚)

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ <http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】 http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。